

SUSTAINABILITY REPORT 2025

編集
ESG
PRODUCTION



創造的
発展



人がつどい、社会に発信する
株式会社 マルワ

人が集い、 社会に発信する会社 それが私たちマルワです



ビジョン

「つどい」をキーワードに理想の会社像をマルワが作ります



バリュー

自分に関わる全ての人を笑顔にするために、思いやりをもって、行動をします



ミッション

「お客さま」「社員」「地域」「社会」に必要とされる企業であり続けます

マルワの

ENVIRONMENT SOCIAL GOVERNANCE

E 環境



環境問題に責任を持ち、直接・間接的な持続可能な自然保護に努めています。

- ▶ CO₂排出量監視
- ▶ 印刷に関する環境配慮

S 社会



地域やステークホルダーに対し必要な取り組みを常に模索し、持続可能な社会を目指すことで企業としての責任を果たします。

- ▶ ボランティア活動・地域社会貢献
- ▶ 地域の自然保護につながる活動

G 経営



的確な経営の意思決定、業務執行体制の確立と共に、社員の働き方の多様性や女性活躍の推進を通して持続可能な経営を目指しています。

- ▶ お客さまへの取り組み
- ▶ 社員への取り組み

58期 スローガン 「創造的発展」

58期のスローガンは「創造的発展」でした。前期に掲げた「創造」の取り組みをさらに進化し編集プロダクションとしてのスタートを切りました。出版物や印刷物にとどまらず、映像・配信・企画といった多様な領域への展開を見据え、新たな体制づくりに着手しました。大きな変革ではありませんが、部署の垣根を越えた多能工の推進が進み、社員同士の一体感とチームワークがより強まったことが特徴です。加えて、当社が長年取り組んできたESGの推進も着実に進展しました。環境面では、素材や製造工程における環境配慮を徹底し、社会面では地域や教育機関との連携を深め、ガバナンス面では社員が主体的に改善活動を行う仕組みを整えてきました。これらの取り組みが基盤となり、持続可能な企業運営を支えています。その成果の一例として、日本野鳥の会愛知県支部さまと共同開発した「ツバメのFUN皿」が多くのメディアで紹介されました。自然環境との共生を形にしたこの製品は、社員の主体的な発想と行動から生まれ、ESGを体現する象徴的な活動となりました。サステナビリティの実現は、一度の改革で成し遂げられるものではなく、日々の小さな実践の積み重ねが重要です。58期も社員一人ひとりが自ら考え行動し、互いに支え合うことで、持続可能な会社づくりを着実に前進させてきました。今後も、全社員が一体となりチームワークを発揮しながら、お客さまや地域の皆さまと共に「お困りごとを解決する会社」として歩み続けます。ESG経営を柱に据え、持続可能な社会の実現に寄与してまいりますので、引き続きのご支援をお願い申し上げます。

代表取締役 鳥原 久資
※58期 (2024年9月～2025年8月)



J-Net21にて当社の取り組みが紹介されています。



行動指針

ISO14001
環境マネジメントシステム
行動指針

地球に
優しさ発信

作成:2004年7月30日

品質管理
行動指針

お客様あつての
品質向上
～お客様のための
品質マネジメントシステムの活用～

作成:2002年11月30日

ISO27001
情報セキュリティマネジメント
システム基本行動指針

お客様に
安心と信頼を提供する
情報セキュリティの実現

作成:2005年9月1日

マルワの“歩み”と“第三者認証の取得”

環境、地域社会、企業経営などにおけるさまざまな活動を、公に認められたものとするため、第三者による認証を取得しています。また、認証企業として責任を持って、それぞれの活動の継続に努めています。

1958

名古屋市中区千郷町にて
営業開始



1964

昭和区駒方町に移転



1968

株式会社に組織変更



1980

天白区平針に移転



1995

新社屋完成



1998

鳥原久資
代表取締役に就任



2001

●ISO9001認証
(品質マネジメントシステム)



2002

●ISO14001認証
(環境マネジメントシステム)

2004

●東京営業所開設
●ISMS 認証
(情報セキュリティマネジメントシステム)



2005

●名古屋エコ事業所[※]認定
※現なごやSDGsグリーンパートナーズ

2006

●ISMS から ISO27001へ移行
●GP(グリーンプリンティング)
工場認定

2009

●マルワ委員会制度が本格始動
●名古屋市指定エコ事業所優秀賞
(中小企業・団体部門) 受賞



2010

●FSC[®] 森林認証



2012

●社名を株式会社マルワへ変更
●カーボンオフセット開始

2013

●全印工連 CSR 認定

2017

●あいち女性輝き
カンパニー認定



2018

●えるぼし企業認定

2019

●天白区の災害時の拠点として
地域防災協力事業所表示証交付
●SECURITY ACTION
(セキュリティ対策自己宣言)

2020

●ワーク・ライフ・バランス推進企業
認証
●おもてなし規格認証2020金認証
●地域未来牽引企業に選定
●「花の王国あいち」サポート企業認定
●あいちっこ家庭教育応援企業に賛同

2021

●名古屋市女性の活躍推進企業認定
●あいち認知症パートナー企業認定
●ISO9001 (品質マネジメントシステム) 自主運用に移行
●愛知県SDGs登録制度、名古屋市SDGs推進プラットフォームに入会

2022

●社屋内装リノベーション
●あいち生物多様性企業認証



2023

●中小企業版 SBT 認定
●電力の30%を愛知 Green でんきに
変更
●事業継続力強化計画認定

2024

●全印工連 CSR スリースター
(最上位) 認定
●電力の100%を Green でんき
RE100に変更
●なごやネイチャーポジティブ
パートナー認定
●再エネ100宣言 RE Action
●サステナビリティレポート
アドバイザー認定



CERTIFICATION MARKS

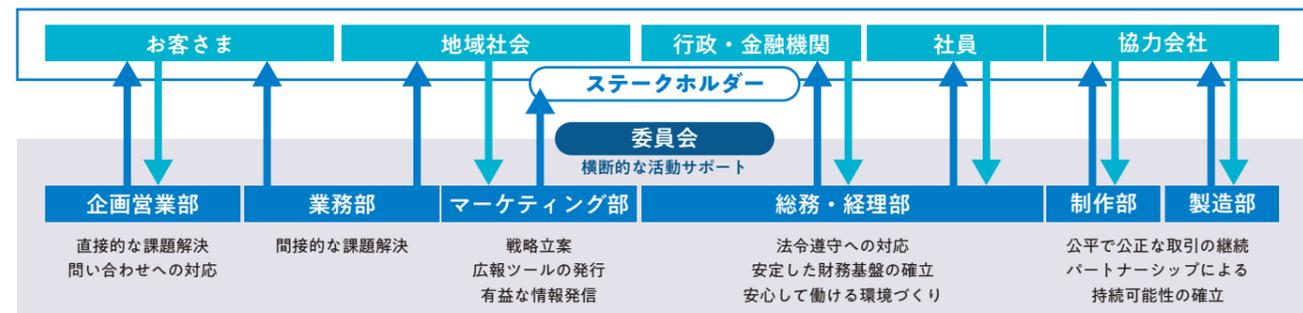


社会に貢献する組織とコミュニケーション

経営の基本となる事業を遂行する「企業活動」と部署の垣根を越え、2030年のあるべき姿を叶えるために組織された「委員会活動」。この両輪によって私たちは必要とされる集団であり続けます。



ステークホルダーとのコミュニケーション



委員会活動 (CSR)

新たな事業展開に向けて みらい創造委員会



- ・アカデミー化を推進しセミナー開催など外部発信に努める。
- ・環境に関わるイベント、展示会に積極的に出展し、マルワのブランド発信に努める。
- ・各種コンペに参加し、成果を出し発信する。



環境負荷低減のために 環境といえばマルワ委員会



- ・SBTへの参加が対外的なメリットがあることを周知。新たなファンづくりに努める。
- ・環境関係の認証マークの維持管理とノーカーボンプリントの啓発活動を行い、新たな顧客との出会いのきっかけをつくる。
- ・環境配慮やアップサイクルの継続で、マルワ独自のサステナブルな活動を推進。新たなパートナーシップとマルワのブランド力を高める。



やりがいとファンづくりの両立 おもてなし向上委員会



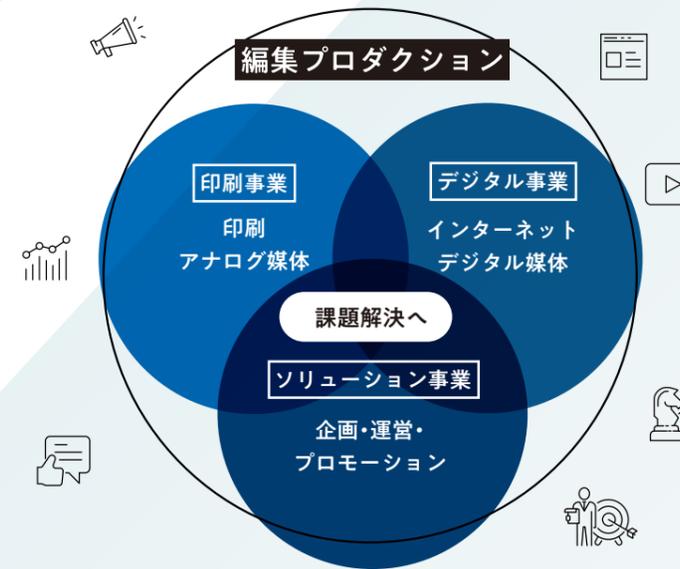
- ・スタジオの有効活用のために、会社見学やインターンシップを積極的に受け入れ、おもてなしのある環境づくりに努める。
- ・健康経営の推進と社内イベントを実施し、やりがいがありイキイキと働ける環境づくりをする。



企業活動

「コミュニケーション」をデザインする

お客様の課題を見つけ整理し、形にしてマルワから価値として届けます



印刷事業

紙を通じた発信に付加価値を加えて、ソフト面とハード面の両輪で貢献

- ◎ユニバーサルデザインの考えに基づく誰にでも伝わるデザイン
- ◎美しい文字組をベースとした、会報誌や広報誌を企画から納品までワンストップで
- ◎環境配慮を知り尽くした会社ならではの、紙資材からのご提案
- ◎販売促進グッズやパッケージなど立体物の仕様提案・印刷
- ◎自費出版、ZINEなど個人による発信の支援



デジタル事業

コーポレートサイトやランディングページなどのWebから動画作成まで、事業のデジタル戦略に貢献

- ◎紙媒体とのクロスメディア支援
- ◎WEBサイト・アプリ・システムなどのUI/UXデザイン
- ◎企業や製品PR、WEBやSNS配信向け動画のストーリー設計から編集まで
- ◎当社オペレーターによるデジタルスキルのインハウス型支援



ソリューション事業

お客様の事業課題解決をサポートする様々な施策とメニューがあります

- ◎SDGsソリューション (アクションブック作成・ワークショップ実施)
- ◎イベント、プロモーション、事務局運営
- ◎ブランディングに関わる企画・コンサルティング
- ◎ウェビナーや各種発表会のオンライン配信の企画運営
- ◎啓発物品・ノベルティグッズの制作・提案
- ◎周年事業や業界に特化した事業の伴走支援



E 環境への取り組み

中小企業版 SBT 認証や ISO14001（環境マネジメントシステム）に基づく、環境負荷計測および低減施策を実行しています。また、印刷工程や資材調達においても、一貫して環境配慮を行っています。

CO₂ 排出量監視

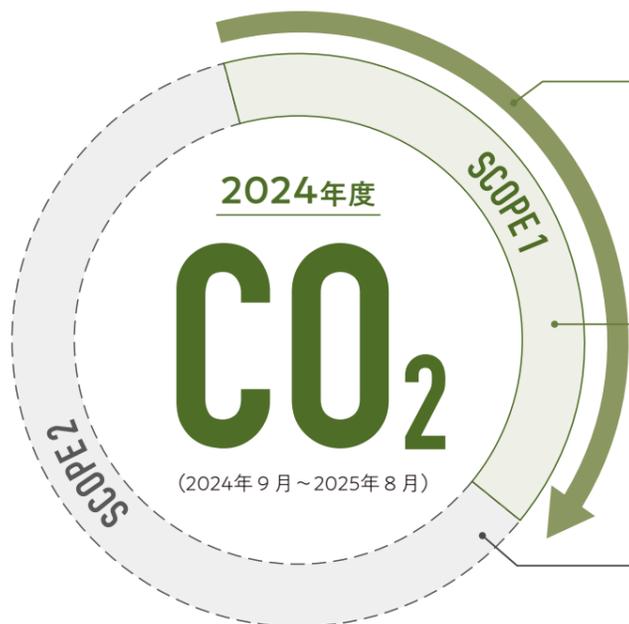
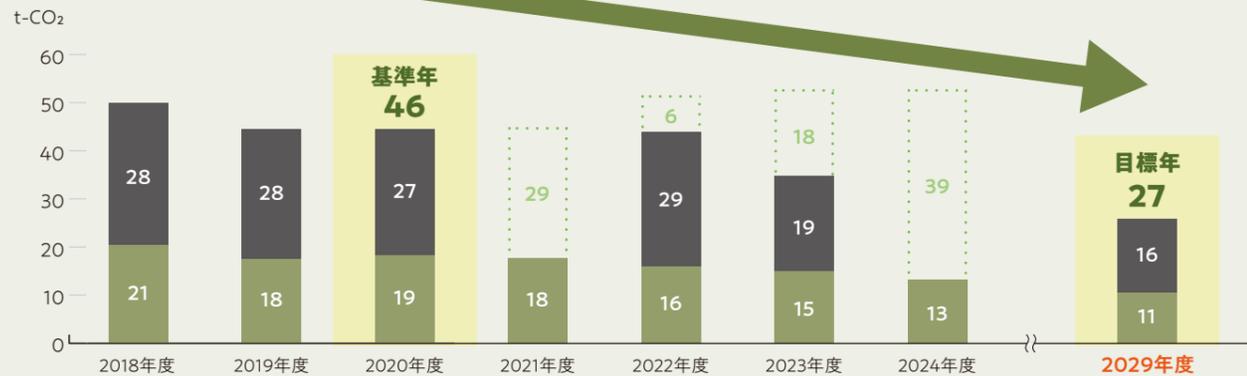
マルワは中小企業版 SBT^{*} 認証を受けています。ガソリン（スコープ1/直接排出）と、電力量（スコープ2/間接排出）を2030年までに2021年度比で42%削減することが目標。また、紙などの仕入れ原料（スコープ3/その他の間接排出）も自主的に設定した目標値まで削減するよう努めています。

※ Science Based Targets. パリ協定の水準と整合した温室効果ガス排出削減目標を立てていることを示す国際認証。

-42%

■ スコープ1 ■ スコープ2 ■ 再エネ電力利用により、削減されたCO₂

※年度（9月1日～翌年8月31日）の期間で計測



カーボンオフセット

自助努力で削減しきれない分のCO₂排出を他者のCO₂削減活動に投資することで相殺する仕組みをカーボンオフセットといいます。マルワは削減しきれなかったすべてのCO₂をカーボンオフセットしています。

ガソリン量の低減

営業車はハイブリッド車を選び、シェアすることで台数を最少にしています。
※営業車利用者10名

0.5

 台

Greenでんき RE100

2024年7月から Green でんき RE100 を100% 使用。

電機使用によるCO₂排出

0

 t-CO₂

印刷に関する環境配慮

70項目 グリーンプリンティング認定工場

グリーンプリンティング (GP) の認定基準は、オフセット印刷部門で70項目に及びます。有害物質の削減、省資源・省エネルギー、物質循環・生物多様性の保全などの、様々な観点における認定基準をクリアしています。



∞ エシカルペーパー

環境と社会に配慮した、サステナブルペーパーの使用を推進しています。



バナナペーパー (OnePlanetPaper®)

廃棄物になるバナナの茎の繊維^{*}を原料の一部としたフェアトレードの紙。
※ザンビアのオーガニックバナナ農園にて繊維を取り出す



FSC® 森林認証紙

適切に管理された FSC® 認証林およびその他の管理された供給源からの原材料で作られている紙。



サーキュラーコットンペーパー

洋服ごみの繊維からつくられたコットンペーパー。循環型社会を目指す紙。



平和おりひめ

広島市平和記念公園に捧げられた折り鶴を、再生紙として甦らせた紙。

100% ベジタブルオイルインキ

再生産可能な植物由来の油を、基準量以上含有しているインキを100%採用。



環境数値計測 (対象期間：2024年9月1日～2025年8月31日まで) ★は産業廃棄物

部署	内容	目標	結果	備考・算出方法
企画・営業	ガソリンの原単位管理	6,000円/ℓ以上	9,055円/ℓ ○	売上高÷営業車1台あたりの平均
業務	電力量の原単位管理	0.3以下	0.22 ○	期間内に使用した電力量÷売上高
	紙ごみ量の原単位管理	0.1以下	0.055 ○	紙ごみ量 [*] ÷売上高 <small>*紙ごみ量：資源リサイクル業者への引き渡し量として把握</small>
	★ 廃ガム液 ^{**} 率 <small>**印刷版の製造の際に出る薬液</small>	11%以下	11.11% ×	廃棄量 ^{**} ÷購入量 <small>**廃棄量：産業廃棄物取扱業者への引き渡し量として把握</small>
印刷	★ 廃インキ率	21%以下	20.66% ○	廃棄量 ^{**} ÷購入量 <small>**廃棄量：産業廃棄物取扱業者への引き渡し量として把握</small>
	ウエス数	900枚以下	601枚 ○	印刷インキなどの産業廃棄物を拭くための専用布、ウエス（レンタル品）の使用数

その他の活動

エコキャップ回収

2024年度 8,600個 累計 508,720個

集め始めて16年



S 地域・社会への取り組み

愛知県名古屋市の企業として、地域美化ボランティアや展示会への出展など、様々な活動を行っています。また、会社見学、インターンの受け入れ、中学校への出前授業などを積極的に行い、地域、社会に開かれた企業を目指しています。

ボランティア活動・地域社会貢献

最寄り駅である平針駅の駅前商店街のボランティアや、社屋の目の前にある公園のそうじ、花植え活動などを継続して行っています。
また、中高生の職場体験、大学生のインターンシップも複数校を受け入れており、愛知県より「職場体験応援団」に認定されています。



名古屋ウィメンズマラソン2025



花の王国あいちの花植え活動



平針駅前商店街ボランティア



公園掃除



職業体験・インターンシップ

名古屋市天白区平針学区の一員として

平針学区盆踊り

初出店!

2025年8月2日(土)・3日(日)に開催された「平針学区盆踊り」に初めて会社として出店しました。盆踊りが開催されたのは社屋の目の前の屋下公園。毎朝マルワの社員が清掃している公園です。
マルワは、「たません」「紙を丸めて投げて!的当てゲーム」の2店を出店し、平針商店街ブースにて焼き鳥の調理などのボランティアも行いました。
大変な猛暑の中、二日間にわたって総勢15名のスタッフが活躍し、地域の方々にも喜んでいただきました。



にっぽんど真ん中祭り

今年も、8月30日(土)第27回にっぽんど真ん中祭りバリ・バリ平針パレードに運営ボランティアとして参加しました。パレード前の商店街そうじにも、全社員で参加しています。パレード当日は、40℃の炎天下で踊り手さんたちの案内や受付、水分や保冷剤の配布業務などを行い、参加者の方から「平針ってすてきなところだね!」という嬉しい感想をいただきました。



地域の自然保護につながる活動～ツバメのフン皿キットの開発～

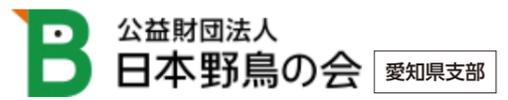
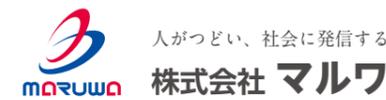
Q なぜ“印刷会社”が“ツバメ”を守る?

- A
- ①あいち生物多様性企業認証を取得している。
 - ②あいち生物多様性マッチング事業で「日本野鳥の会 愛知県支部」をご紹介いただき、会社の近くにある細口池公園で、全国でも数少ない「ツバメのねぐら入り」を観察できることを教えていただいた。
 - ③自社のSDGsや環境活動の新たな取り組みとしてなにかできることを探していた。

あいち生物多様性
企業認証



これらのことから、日本野鳥の会 愛知県支部にご協力いただき、環境にやさしいツバメのフン皿を開発しました。



ツバメのフン皿制作キット

アップサイクル製品

自社の余り紙と段ボールを使うことで、環境に配慮した製品です。

自然保護の手助けに

売上の20%を日本野鳥の会へ寄付し、自然保護活動を応援しています。

絵柄は4種類

設置したときに見える底面の絵柄は4種類からお選びいただけます。

誰でも設置かんたん!

説明書付き
どなたでも設置ができるようにイラスト付きの分かりやすい説明書を同梱しています。

オンライン
ショップにて
販売中



細口池公園のツバメのねぐら入り

当社の近所に東海地方有数のツバメのねぐら入りが見られる場所、細口池公園があります。ねぐら入りの醍醐味は、何といてもその圧倒的なスケール感です。日没前のわずか30分ほどの間に、数千～数万羽のツバメが空を舞い、一斉にねぐらへと舞い降ります。やがて日が完全に沈むと、先ほどまでの喧騒が嘘のように静まり返り、ツバメたちは静かに夜を迎えます。
こうしたツバメのねぐら入りを、YouTubeや広報誌を通じて広める活動を行っています。



YouTube「環境王」



細口池公園でのツバメねぐら入り観覧会

G お客様への取り組み

安心して仕事を任せていただくためには、品質管理・情報管理、経営透明化は不可欠です。皆さまと共に「相互発展」を目指した事業活動を通じ、全てのステークホルダーに対しての貢献と責任を果たし続けていきます。

安定した経営

安心して仕事を任せていただけるよう、様々な第三者認証や経営状況の周知、外部審査の機会を設けています。

- ▶ 全日本印刷工業組合連合会のCSR認証★3
- ▶ 外部会計士による定期監査実施
- ▶ MC (マネジメントコントロール) 会議 (月に一度実施。社員で経営状況や各部署等の情報共有を行う)



お客様アンケート

お客様の声を真摯に受け止め、更なる発展を目指します。毎年1回、お客様の中から任意に対象を抽出し、お客様の当社への満足度やご要望をお伺いするコミュニケーションの機会を設け、更なるお客様満足度の向上に繋げています。



営業事務 藤松

2025年は、40社のお客様にご回答いただきました

- ▶ 製品やサービスに関する満足度調査
- ▶ 当社の取り組みに対する認知度調査
- ▶ 当社への期待度・改善点調査

ミス・クレームの是正

お客様に損害を与えかねないミス・クレームを撲滅すべく、品質ISOの要求事項に準拠したマネジメントシステムを継続運用しています。PDCAをスピーディーに回し、クレームゼロの実現に努めています。

「フルプルーフ」*の浸透を目指しました

*フルプルーフ(foolproof)とは「人がミスをしようとしてもできないようにする工夫」のこと。例え人為的なミスが起ったとしても、仕組みを変えることで品質や安全を守ることができるという考え方です。



品質管理責任者 工藤

情報セキュリティ

情報管理によるクレームなどのインシデント

0件



全社員向け勉強会資料



情報セキュリティハンドブック

社員の知識向上：オンラインでの知識定着度テストの実施(全スタッフ)、情報セキュリティハンドブックの配布

データバックアップ

遠隔地の印刷会社との間で相互にデータを保管しています。様々な要因で社内の機器が使用できない状況になっても、可能な限り業務を継続できる体制を確立しています。



協力会社との信頼関係

お客様の個人情報の保護のため、社内管理に限らず、協力会社と秘密保持契約を交わし、情報管理を徹底しています。



社員への取り組み

一人ひとりがイキイキと働ける職場をつくるため、働き方の多様化や女性の社会進出に取り組んでいます。行政の認証を積極的に取得するほか、社内コミュニケーションの充実を推進し、社員が「働きやすい」環境を目指しQOLの向上に努めています。

女性の活躍推進

産休や育休、子育て世代への配慮など、女性が安心して活躍しやすい環境づくりに取り組んでいます。

- ▶ あいち女性輝きカンパニー
- ▶ 女性活躍推進法「えるぼし」★3認定
- ▶ 「名古屋市女性の活躍推進企業認定・表彰制度」2020年の認証企業

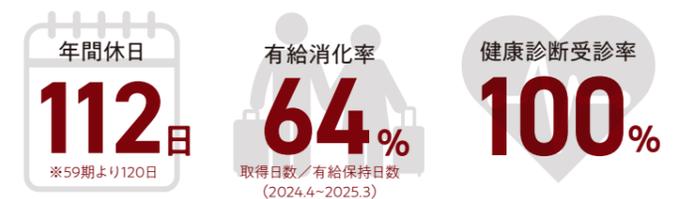
ワーク・ライフ・バランス推進

副業規定をはじめ、社員が「働きやすい」環境整備を心がけています。

- ▶ 名古屋市ワーク・ライフ・バランス推進企業認定 (令和元年、認定番号177)
- ▶ 「あいっこ家庭教育応援企業」として愛知県Webページに掲載
- ▶ 定期的に社員アンケートや面談を実施

休業規定の整備

ノー残業デーの設定・有給休暇を取得しやすい環境整備を行っています。



社員教育

環境、情報・品質管理などの社内勉強会を開催し、外部研修会への参加・資格取得を推奨しています。



AI研修、はじめました

全社で外部eラーニングを利用したAI研修を推進中です。文章・画像・動画生成など37ツールを学習しており、すでに実務や業務改善に活用する社員も出ています。

AI勉強中!
ちよっと楽しくなってきた!



社員交流

社員交流イベント(今年は御園座にて観劇など)を通じて、社員同士のコミュニケーションを促進しています。誕生日には、プレゼントが贈られます!



キッチンHIME

会社のキッチンを使って、副社長鳥原由美による『キッチンHIME』が不定期開催されます。社員はできたての美味しいお昼ごはんを食べられます。



M マルワの発信

経営理念「人が集い、社会に発信する」の「発信」を実現するために、さまざまな媒体、手段で情報をお届けしています。受け取り手の方にとって有益かつタイムリーな情報を、わかりやすくお伝えすることを心掛けています。

セミナー・講演活動

BCP（事業継続計画）

企業にできるものものときの備えとして。事業継続計画の作り方など、中小企業の立場から、具体的にお伝えします。



ポケット版
災害対応マニュアル



事業継続計画書



防災・減災の講義にて

印刷、企画のビジネス研修

印刷業界の新入社員向けに印刷のしくみや企画とプレゼン、MUDなどの研修を請け負っています。



新人研修にて。企画の講師



印刷業界におけるSDGsの講義

社長だけではなく、社員も講師をします。各々のプロ、揃ってます！



自費出版アドバイザー
宇佐美

MUD（メディア・ユニバーサルデザイン）

色覚障がいの方、高齢者、発達障がいの方など、より多くの方に見やすく、分かりやすく、伝わりやすい、情報デザインのコツを解説します。



MUD 講演



ころころとんとん
2030すごろく！

2名のMUDディレクター、複数のアドバイザーを有します。



MUDディレクター
太田・頼縺

環境活動

SDGsをはじめ、当社の行っている環境活動の内容や、継続の工夫などを伝えます。



ESG経営に関する登壇



協力企業様にて。SDGsの講師

職業講話

印刷業のみではない、マルワならではの視点で「はたらく」とは、を教えます。



中学校への出前授業

広報活動

お客さまへ有益な情報をお届けするべく、さまざまな発信を行っています。

毎月発行・配信 情報セキュリティ便利「インフォぶりん」

毎月1回、情報セキュリティに関するお役立ち情報を発信しています。



- テーマ
- Vol.163 『改めて確認！USBメモリ利用リスクへの対策』
 - Vol.164 『クラウドやサーバーの設定ミスへの対策』
 - Vol.165 『外部サービスの利用規約は定期的に確認しましょう！』
 - Vol.166 『OSやアプリの定期的なアップデート実施の重要性』

「インフォぶりん」Webアーカイブ ▶



毎日更新 社長ブログ、スタッフブログ

平日毎日更新しています。スタッフブログは、社員全員がリレー形式で執筆しています。



社長ブログ、スタッフブログ ▶



年4回発行・配信 広報誌「ぷりんトーク」

年4回発行しているマルワの広報誌です。



特集

- 107号 『そうだ、本をつくろう。～自費出版～』
- 108号 『大人の会社見学 マルワ編』
- 109号 『マルワ流☆新入社員教育』
- 110号 『PR・プレスリリース入門』

「ぷりんトーク」Webアーカイブ ▶



随時更新 SNS

マルワの日常をお伝えするFacebook、Xに加え、『環境王』などの動画をYouTubeへアップしています。



会社見学

「環境にも人にもやさしい」をどのように実現しているのか、ぜひ見に来てください。

オフィスツアーの流れ

主な見学の流れ（30分程度）です。ご要望によって柔軟に対応可能です。

Second floor_2F

営業部、総務部のある2階からご案内します。2023年のリニューアルにより新設されたセミナールーム（会議スペース）、フリーアドレスの営業部エリアなどを順にご案内します。



Third floor_3F

吹き抜けの階段を上っていただき、3階へ。制作部エリア、オンデマンドプリンタのエリアをご案内します。



First floor_1F

最後は、工場エリアの1階へ。刷版ルーム、大型印刷機、各種加工機などを順にご紹介します。



Seminar room_2F

ご要望に応じて、質疑応答や各種講義（メディア・ユニバーサルデザイン、SDGsの取り組み、BCPなど）も可能です。



申込み・お問い合わせフォームへ▶





SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



■本社所在地

〒468-0011 名古屋市天白区平針四丁目211番地
TEL (052)802-4141 FAX (052)802-9355

■東京営業所

〒171-0014 東京都豊島区池袋二丁目14-2
TEL (03)5953-1732 FAX (03)5953-8907

■三重営業所

〒510-0821 三重県四日市市久保田2丁目3-18
プリンセスマンション1A
TEL (050)6861-7354

URL <https://www.maruwanet.co.jp>
E-mail info@maruwanet.co.jp

サステナビリティレポート2025
(対象期間:2024年9月~2025年8月まで)

